



秋の企業見学会ご案内（会員限定）

参加費 無料

現代と伝統の最先端製造をみる

工場の「見せる化」は日本の製造業にとっても有益な、強力な武器。このテーマにチャレンジしているオムロン。理論だけでは通用しない、工場現場でリアルな挑戦をし続けるオムロンのセンシング技術・現場で生まれた数々の改善ノウハウをオムロン綾部工場つぶさに見る。

さらに、京都の「和紙」、京都の伝統工芸を支える素材となる黒谷和紙。地域団体商標を取得し、日本全国、世界へもブランドと高品質な和紙を振興させていく黒谷和紙の挑戦を見る。

記

- ・日 時 11月7日 12:15（集合）～18:45（解散）
- ・見学先 オムロン綾部工場 & 黒谷和紙会館
- ・集合場所 京都リサーチパーク 京都府産業支援センター前（裏面の案内地図をご参照下さい。）

スケジュール		
集合	12:15	KRP 京都府産業支援センター前で受付
移動	12:30～ 13:45	12:30出発 バス移動
見学	13:45～ 15:45頃	オムロン綾部工場 様 真の課題解決は理論ではなく、現場に。現場のアイデアを活かして実現するか。 オムロン綾部の工場見学で得るもの。それは、きっと課題解決の具体的な手法もあるでしょう。もしかすると、それは真の課題解決に対する考え方『解決力』かもしれません。どちらにせよ、その答えは理論の中ではなく問題・課題が常に発生する現場にしか存在しないものとオムロンは考えます。製造業を営む企業にとって、解決すべき課題のヒントから、必要となる地力『解決力』まで、工場見学で多くの答えをお持ち帰りください。（オムロン綾部工場 WEB サイトより）
	移動 15:45～16:00	
見学	16:00～ 17:30	京都・黒谷和紙 様 京都・綾部の紙漉きの里から、ほんものの「手漉き」の技と伝統を普段の暮らしの中へ、そして 100 年先の未来へと届けます。 黒谷和紙は、1 枚 1 枚がすべて職人の手仕事でつくられる希少な製品です。丈夫で長持ちするのが特長で、長期の保存にも耐えられることから文化財の修復などにも使われています。 和紙職人は現在 10 数名で、年齢は 30～40 歳代が中心で比較的若く、産地には活気があります。800 年以上続く伝統の「手漉き」の技を守り継ぐことはもちろんですが、新しい製品の開発や産地ブランドを強化する取り組みも進めています。これからも次の 100 年に向けて紙仕事に日々励んでいきますので、ぜひ皆様の応援をよろしくお願い申し上げます。（黒谷和紙 WEB サイトより） ★和紙作り体験希望の方は、見学申し込み時に「和紙作り体験希望」をチェックください。
	移動	17:30～ 18:45
解散	18:45	京都駅八条口



- ・参加者 京都発明協会会員に限ります
* 個人会員は会員の方のみとさせていただきます。(代理参加は可能)
- ・定員 25名(申し込み締め切り: 10月25日)

※参加のお申込は、QRコードからも簡単にお申込みできます。



○ お問合せ先/申込方法

一般社団法人京都発明協会

京都市下京区中堂寺南町 134 (七本松五条下る)

TEL : 075-315-8686

京都発明協会のホームページから申込フォームへアクセスしていただくか、下記のお申込みフォーム又は、E-mail でお申込みください。

◆お申込フォーム: <https://forms.gle/gnAh1y9SyfDShwbS9>

◆E-mail : hatsume@ninus.ocn.ne.jp ※件名に必ず【見学会申込み】とご記載ください。

【見学申し込み者へのお願い・注意事項】

■お申込みについて

・同業他社、同業と思われる会社様の見学はご遠慮いただいております。

■ご見学について

・許可された場合を除き、工場内での撮影はできません。

・写真・ビデオ撮影、カメラ付き携帯電話のご使用はご遠慮ください。

【E-mail 参加申込】

・和紙作り体験 希望する 希望しない

・会員名(企業名・団体名・個人名)

・業種名(製造業の場合詳しくご記入下さい)

・参加者のご氏名等

(部署名) (役職) ^{ふりがな}(氏名)

・ご住所 〒

・Eメールアドレス @

・ご連絡用電話番号 — —

* 見学会に関して、当日ご連絡可能な緊急連絡先電話番号(携帯電話番号等)をご記入願います。

* 提出いただいた個人情報は、見学会の運営にのみ使用いたします。

京都リサーチパーク 案内地図



● JR丹波口駅より

徒歩 約5分

集合場所